



# 長門の話題 Topics

## おもちゃ学芸員養成講座を市内外から30人が受講 おもちゃの魅力を伝えよう

6月17日(土)、18日(日)の2日間、おもちゃ学芸員養成講座がルネッサながとで開催され、30人が受講しました。講座では東京おもちゃ美術館の多田館長から木育やおもちゃ美術館の成り立ちなどの説明があり、その後行われた実践講習では木のおもちゃなどを使って多様な遊び方を紹介し、受講者も楽しみながら遊びのコツを覚えめました。講座は二日間にわたり、修了した受講者にはおもちゃ学芸員の認定証が交付されました。受講生は来年4月にセンザキッチンにオープンする木育交流拠点施設でおもちゃ学芸員として活動し、おもちゃの魅力を広く伝える予定です。



▲木のおもちゃで遊びながら、楽しく学習する受講者



▲今年10月と来年2月にもおもちゃ学芸員養成講座を開講予定

## 「トワイライトエクスプレス瑞風」運行開始 豪華寝台列車をお出迎え

6月17日(土)に運行を開始した豪華寝台列車「トワイライトエクスプレス瑞風」を出迎えようと、保育園児や住民らによる歓迎が行われました。18日(日)には大阪駅を出発したトワイライトエクスプレス瑞風の一編列車を一目見ようと、JR長門三隅駅とJR長門市駅に市民や鉄道愛好者ら約280



▲手旗を振って「瑞風」を歓迎する東深川保育園園児 (6/19)

人が集まり、手を振ったり、カメラで写真に収めたりしていました。19日(月)は、東深川保育園児を含む約200人がJR長門市駅に集結。下関駅を出発した瑞風が駅に入ってくると、手旗を振って「ようこそ長門へ」と歓迎、停車中には園児がよさこい踊りを披露しました。



▲長門三隅駅でも多くの住民が出発を出迎えた (6/18)

# 長門の 人 People

## 温泉街の活気を生み出すきっかけに。

### 藤野 南さん （おとずれプランニング ／活動拠点：湯本温泉街）



現在、観光まちづくりが進む長門湯本温泉では、旅館関係者や萩焼作家などで構成された「おとずれプランニング」が、萩焼ギャラリーとカフェの開業に向けて取り組んでいます。

地区の活性化のため、メンバーが集まり、話し合う場を作りたいという話からプロジェクトは始まり、将来的にカフェの開業を考えていた藤野さんは店長として携わることになりました。「Cafe & Pottery」に名前が決まった後、今年4月

には、店舗となる空き家の改修に着手。SNSでの呼びかけで約20人が集まり、壁や天井をはがす作業に汗を流しました。地域の人や観光客が気軽に立ち寄り、若手作家の作品にふれ、魅力を伝えられる場所。その目標を掲げる藤野さんは「地区の人やお店から盛り上げていくことが大事。自分たちも楽しんで活動していきたい」と話します。

音信川沿いを彩るこの場所がきっかけとなり、温泉街の活気につながることが期待されます。



▲メンバーも解体や改修作業にも携わり、7月中にオープン予定 ※Facebookページ <https://www.facebook.com/otocafe.yumoto/>

## 旬な人

## トリックアートを楽しむ のぞき込むと、そこには不思議な世界が

6月10日(土)、市立図書館でトリックアートワークショップが行われました。参加者はアメリカの眼科医であるエイムズが発明した「エイムズの部屋」の工作に挑戦。完成した部屋の窓からのぞき込んで見える不思議な世界に驚いていました。



▲「エイムズの部屋」をのぞく参加者

## 日置保育園と黄波戸保育園の園児が農業体験 大きな玉ねぎを収穫

6月8日(木)、大津緑洋高校日置校舎で日置保育園と黄波戸保育園の園児ら約40人がサツマイモの苗植えや玉ねぎの収穫体験を行いました。体験を終えた園児は「玉ねぎを抜くのが楽しかった。大きいのが採れてうれしい」と感想を話していました。



▲力を込めて玉ねぎを引き抜く園児